

常微分方程式

Lei

2021 年 6 月 4 日

1 序論

1.1 微分方程式とその解

一般に、未知変数 x のある階数までの導関数 $\frac{d^i x}{dt^i}$ ($i = 1, \dots, p$) の間に与えられた関数関係を x に関する常微分方程式と呼び、関数 $x = x(t)$ が求まればその解であるという。実 n 空間を \mathbb{R}^n と書く。